

Opスペース OpS-110

HDディスプレイ用小型フォームファクタ シンククライアント



BarcoのOPS-110シンククライアントは、最大2台のディスプレイをHD解像度(1920 x 1080)で駆動するように特別に構築された小型フォームファクタのディスプレイコントローラです。

Barco OpSpaceのネットワーク型可視化およびコラボレーション環境で使用され、IPネットワークからのエンコードされたストリームを表示できます。標準H.264、Barcoの低遅延Video2Data (V2D)、仮想ネットワークコンピューティング (VNC)、およびリモートディスプレイプロトコル (RDP) デコードをサポートします。

2つのディスプレイまで低ノイズのシンククライアント

OPS-110は、Barco OpSpace 環境向けに設計され、完全に適合しています。OpSpaceサーバーに接続すると、お客様は事前構成されたアプライアンスにより、あらゆる場所からネットワーク上のソース情報をキャプチャできます。これらのソースは、ユーザーフレンドリーなユーザーインターフェイスで表示されます。

OpSpaceワークステーションのモニター上の合成デスクトップの一部として、複数のアプライアンスを組み合わせることでソースを表示でき、ミッションクリティカルな用途で真に統合されたワークスペースを実現します。

このシンククライアントは、最大8つのHD品質ソースを処理し、スマートなマルチビューワとしてビジュアルおよびインタラクティブなコンテンツを配置して知識共有を促進し、意思決定を改善させます。

特徴

- Barco OpSpaceシステム用に事前構成されたシンククライアント
- LinuxベースのOpSpaceオペレーティングシステム

- 低遅延アプリケーションの処理とソフトウェアベースのメディアデコーディング用のIntel® i7 Quad Core TMプロセッサ
- 最大2つのディスプレイをHD解像度（1920x1080）でドライブ
- 最大8つのHDソースを処理
- ユニバーサルIPストリーミングビデオデコード (H.264、V2D、VNC、RDP)
- 動作時の優れた静音性
- 小型フォームファクタ
- 柔軟な取り付けオプション

技術仕様

オブスペースOPS-110

一般仕様	
プラットフォーム	OpS-110
メモリー	8GB RAM
ネットワーク	2倍 1Gb/秒 LAN
プロセッサ	Intel(R) Core(TM) i7 Quad Core CPU 3.4GHz
ハードディスク	128GB SSD
グラフィックカード	Intel HD Graphics 630
出力	最大 2x ディスプレイ HD 1920x1200 @60Hz DisplayPort 経由 (付属アダプタ経由 HDMI)
入力	IP ビデオ・ソース (H.264)、Video2Data (Barco V2D)、仮想ネットワーク・コンピューティング (VNC)、リモート・デスクトップ・プロトコル (RDP)
フォーム・ファクタ	60 x 190 x 190 mm 2.36 x 7.48 x 7.48 インチ パッケージ: 230 x 260 x 308 mm 9.06 x 10.24 x 12.13 インチ
寸法	60 x 190 x 190mm 2.36インチ x 7.48インチ x 7.48インチ 梱包時: 230 x 260 x 308mm 9.06インチ x 10.24インチ x 12.13インチ
電源	外部 PSU 150W / 90 - 264 VAC / 47 - 63 Hz
消費電力	標準 83W 最大 110W
重量	2.2 kg パッケージ: 4.5kg
適用温度範囲	0°~40°C 32°~104°F
湿度	最大 80% (結露なし)
ノイズレベル	最大 32dB(A) (22°C/72°F で距離 1m/32.8ft で測定)
適合性	CE、CB、UL、RCM、BIS、CU-EAC、FCC クラス A CCC については Barco セールスにお問い合わせください。
MTBF	5万時間
マウント	注文番号 R9811098 P110 VESA マウント (1x OPS-110 + 1x PSU 用) R9811099 P110 Rack マウント (2x OPS-110 + 2x PSU 用)

生成日: 12 Apr 2024

技術仕様は予告なく変更する場合があります。最新情報については、www.barco.com をご覧ください。